

事務事業名 物産振興補助事業

出力日：令和05年04月27日

キーコード：466

施策：	04	地域に活力をもたらす産業・雇用の創出	財務コード	01060102-03-00
基本事業：	01	中小企業の経営支援	担当部	環境経済部
基本事業の 成果指標	廃業事業所数 商工会の会員数		担当課	商工観光課
			担当係	商工観光担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成08年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
ちくしの物産振興会			筑紫野市の物産を広める活動を行っている「ちくしの物産振興会」の特産品開発・研究、販路拡大及びPR事業、会員の拡大等の活動に対して補助を行うもの。 【補助金の流れ】 申請書提出 申請内容確認 補助金交付 実績報告						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			【ちくしの物産振興会の活動内容】						
会員が連携し、物産の紹介、販路拡大等の活動が促進され、会員及び消費拡大が推進されている。			催事出店等による販売促進（藤まつり、カミーリヤフェスタ、二日市温泉と天拝山観月会、いきいき商工農フェスタ、宝満つばきマラソン大会、天拝山ロードレース大会、大賀酒造蔵開き等） ちくしの物産振興会のPR 会員加入促進及び組織強化 特産品の商品開発 等						
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	目標
			実績	実績	当初	要求	計画	計画	
催事出店等による販売促進額		円	558,851	1,139,895	2,500,000	2,500,000			2,500,000
ふるさと納税における会員物産品の売上額		円	2,856,260	2,665,844	1,800,000	1,800,000			2,500,000
5. コスト									
事業費		計	千円	90	90	90	90		
		国	千円			0	0		
		県	千円			0	0		
		地方債	千円			0	0		
		その他	千円			0	0		
		一般	千円	90	90	90	90		
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0.1				
正職員人件費		千円	803	792	773				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	893	882	863	90			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている	H27年度 会員数15、催事出店等による販売促進額2,306,236円 H28年度 会員数17、催事出店等による販売促進額2,064,255円 H29年度 会員数17、催事出店等による販売促進額2,534,277円 H30年度 会員数16、催事出店等による販売促進額2,683,120円 R元年度 会員数16、催事出店等による販売促進額2,234,385円（市役所売店ででの出品470,996円の売上げ含む） あがっていない R2年度 会員数15、催事出店等による販売促進額 558,851円（市役所売店ででの出品228,255円の売上げ含む） （停滞・低下） R3年度 会員数15、催事出店等による販売促進額1,139,895円（市役所売店ででの出品370,933円の売上げ含む）								
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	あり						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）			改善方向性		維持 見直し 廃止 事業終了				
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
天拝公園前にある社会福祉協議会が運営している「天拝いこいの館」で、馬油、化粧品、醤油、菓子等の商品を販売し、内外の観光客に商品をPRしている。今後は、ビジネスマッチングフェア等の機会を通じ、企業間取引等販売促進の取り組みや販路拡大を推進していきたい。					売場の確保が課題であるが、平成31年1月から新市庁舎の売店に出品コーナーを設けた。 また、令和元年度から国保年金課の健康ポイント事業の景品に、物産振興会会員の商品を設定した。 令和4年度は市内の商業施設と連携して、市制施行50周年事業である物産展を開催する予定。				
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄				
昭和62年に、市内特産品の開発、販路拡大を図り、地域経済活性化を振興するため設立された「ちくしの物産振興会」への活動支援事業として、平成8年度から事業を開始した。 最近では、ふるさと納税に対する謝礼の品々について、ちくしの物産振興会会員に御協力いただいている。									